

# 2号機燃料取り出し用構台設置工事の概要について

2022年5月11日



東京電力ホールディングス株式会社

## 燃料取り出し計画について

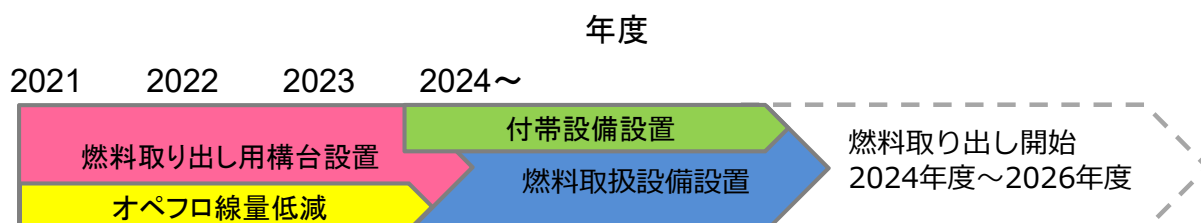
- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、建屋内と建屋外で作業実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後、原子炉建屋オペレーティングフロア南側に開口を設け、燃料取扱設備を設置する計画。

### 【建屋内】

- 2022年2月17日より遮蔽設置（その1）に着手。（2022年5月末完了予定。）
- 2022年6月から既設燃料取扱機を北側に移動させる計画。

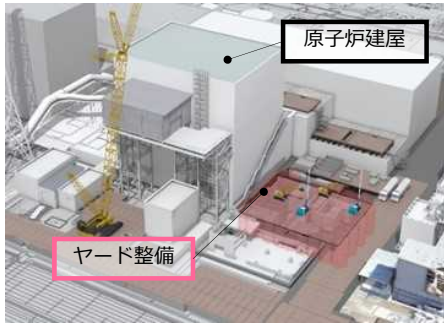
### 【建屋外】

- 2022年4月19日に燃料取り出し用構台設置に向けた地盤改良工事が完了し、準備が整い次第構台基礎設置に向けた掘削作業等に移行。
- 構外では2022年3月18日に鉄骨地組ヤード整備が完了し、鉄骨建方に向けた準備作業(仮設設備設置)に着手。

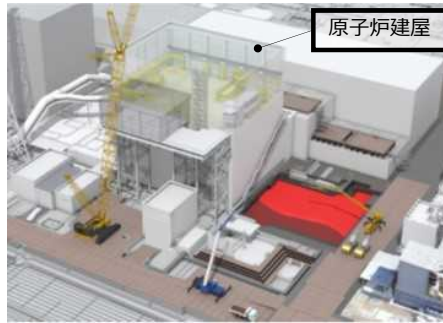


## 燃料取り出し用構台の工事計画

- 5月上旬より準備が整い次第、構台基礎設置に向けた掘削作業を開始。
- 6月頃を目途に構台基礎設置を開始し、今年度下期からは構外低線量エリアで地組した鉄骨ユニットの現場建方を開始する計画。



①ヤード整備



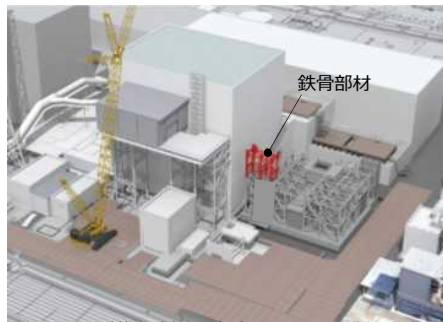
②基礎CON打設



③構台鉄骨建方(0層)・基礎CON打設完了



④構台鉄骨建方(1層目開始)



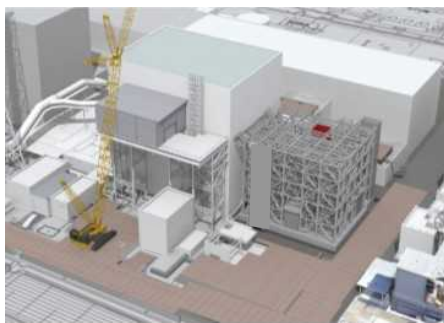
⑤構台鉄骨建方(2層目開始)



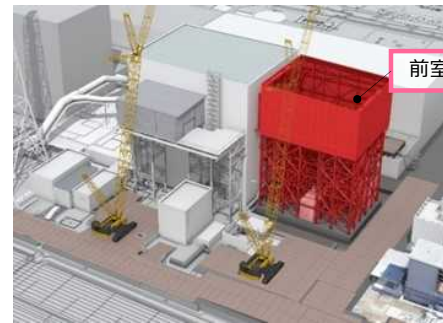
⑥構台鉄骨建方(3層目開始)

2

## 燃料取り出し用構台の工事計画



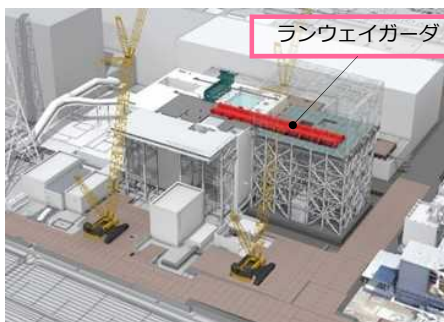
⑦搬出入口設置・構台部完了



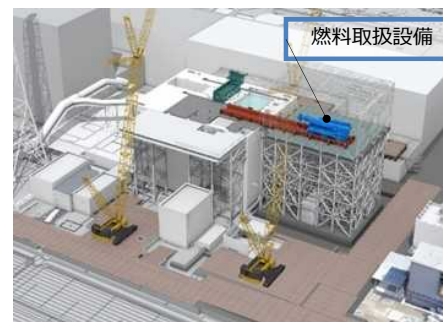
⑧前室設置



⑨南側開口設置



⑩ランウェイゲータ設置



⑪燃料取扱設備設置

3



# 今後のスケジュール

- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、現時点で計画通りに進捗。
- 建屋内：2022年2月から遮蔽設置（その1）を実施。
- 建屋外：2022年5月上旬より掘削工事を開始。

	2020年度		2021年度						2022年度						2023年度以降
	4Q	1Q	2Q	3Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	下期	
オペフロ内線量低減	オペフロ調査(その3)	除染(その1) M/U	除染(その1)					現在							(その2) 除染・遮蔽
干渉物撤去工事		地中埋設物撤去													
地盤改良工事等		地盤改良準備			MMS施工										
構台設置工事(構内)									掘削工事						鉄骨工事
構台設置工事(構外)						ヤード整備			鉄骨地組準備			基礎工事			
許認可(燃料取り出し用構台, 付帯設備)															
許認可(燃料取扱設備)															

※工程の進捗により変更する可能性有

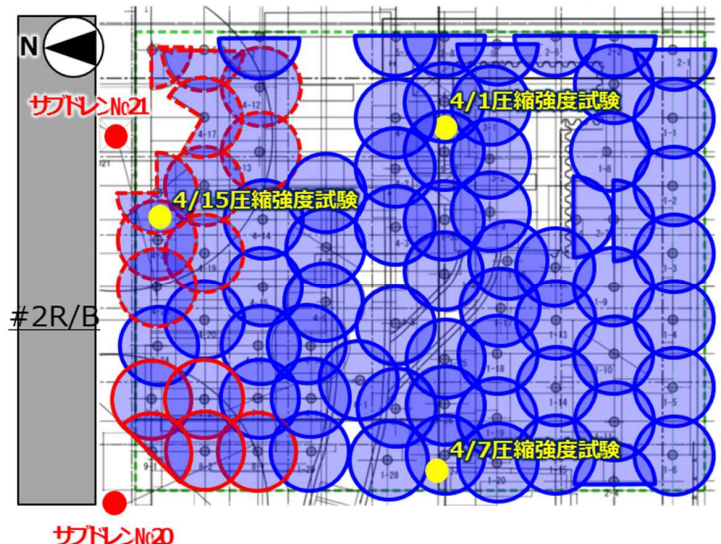
4

## 参考. 地盤改良の進捗状況

- 4月19日に全74本の地盤改良が完了した。なお、地盤改良体の圧縮強度\*が設計基準強度以上であることを確認している。
- 3月14日~4月9日にかけて、サブドレンNo.21近接箇所の地盤改良及び水位・水質確認を行い、作業に起因するサブドレンNo.21ピットの急激な水位低下・水質の変化が無いことを確認した。

\* JEAC4616に基づき、改良体のバラつきを考慮して評価した圧縮強度

- 施工完了箇所
- サブドレンNo.20近接箇所
- サブドレンNo.21近接箇所



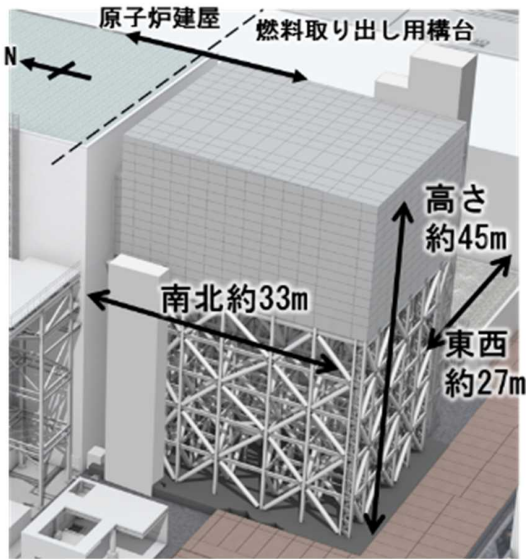
2号機原子炉建屋南側ヤード状況 (撮影：2022年4月18日)

地盤改良配置図

5

## 参考. 構外地組ヤードの整備状況

- 2号機燃料取り出し用構台は、設置時の作業員被ばく低減の観点から、構外低線量エリアで鉄骨を大ブロック化（地組作業）して、今年度下期より2号機南側ヤードに運搬・建方作業を行う計画。
- 3/18にヤード整備工事が完了し、7月からの鉄骨地組作業に向けた準備作業として、構外地組ヤード内の仮設設備の整備に着手。



燃料取り出し用構台の概要図



構外地組ヤード全景（撮影：2022.4.20）